

第2期 第2回 新宿区多文化共生まちづくり会議 議事概要

日 時 平成26年11月18日（火）10:00～12:00

場 所 新宿区役所本庁舎6階 第2委員会室

出席委員 毛受委員、山脇委員、稲葉委員、櫻井委員、サプコタ委員、洪委員、イーイーミン委員、シュレスタ委員、鈴木委員、小林委員、バーバー委員、栢木委員、盛委員、李委員、梶村委員、安藤（陽）委員、本多委員、飯嶋委員、太田委員、森田委員、勝村委員、竹内委員 22名

欠席委員 川村委員、郭委員、安藤（博）委員、金委員、高委員、丁委員、センブ委員、江副委員、井上委員 9名

1 開会

2 新宿区多文化共生実態調査について

（1）調査概要

○事務局から、調査に係る実施体制やスケジュール等の概要について説明を受けた。

- ・調査主体は区だが、実際に調査をする民間調査会社はどのように選ぶか。
- ・特殊な分野なので、調査テーマについて知識や経験のある会社が望ましい。
- ・調査、集計、分析の一連のプロセスに、まちづくり会議はどの程度かかわれるか。

（2）全体構成と属性質問

一国籍

- ・日本国籍でありながらも、外国にルーツがある方も多くいるので、出身や海外滞在歴について設問を設けてはどうか。

（3）経年調査項目

（4）新たな質問項目

一地域での交流

- ・町会に入っているか尋ねる前に、町会の認知度、そこから連絡を受けたか聞きたい。
- ・地域の催しに、知っていたら来るか、認知度と参加意向を聞きたい。

一日常生活でのトラブル

- ・ヘイトスピーチに関しては「偏見・差別」の項目で尋ね、どの程度感じるかだけでなく、どのような処方が必要かについても聞きたい。

—災害時・緊急時の対応

- ・区が発行するパンフレット等の認知度、避難所の場所を確認できているかも問いたい。
- ・災害時どこから情報を入手するか問うと、あらゆる場所からとなるので、どこから発信された情報を信頼するかという設問にした方がよいか。

(5) その他

3 報告事項

(1) 新宿区次世代育成支援計画

○子ども家庭課長より、素案とパブリックコメントの募集について説明を受けた。

(2) その他

4 その他

5 閉会